

中庭展示 Vol.15

# 磯崎道佳

ISOZAKI Michiyoshi

世界には

ちり

塵ひとつ

ない



2020年

10月10日〔土〕 - 12月13日〔日〕

苫小牧市美術博物館 | 中庭展示スペース

休館日 | 毎週月曜日 ※11/23〔月・祝〕は開館し、翌11/24〔火〕が休館日

開館時間 | 9:30 - 17:00 ※入館は16:30まで

観覧料 | 一般 300 (240) 円 / 高大生 200 円 (140) 円 / 中学生以下無料

※ ( ) 内は 10 名以上の団体料金

※ 免除規定がありますのでお問い合わせください。

※ 年間観覧券でもご覧いただけます。あわせて企画展・常設展もご覧できます。

※ 11/3〔火・祝〕は無料観覧日 (ただし、イベント等はいりません)

苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7

Tel:0144-35-2550 / Fax:0144-34-0408

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>

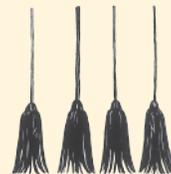
中庭展示 Vol.15 ISOZAKI Michiyoshi

# 磯崎道佳

## 世界には塵ひとつない



モップの生活  
2004年  
作家蔵 ※参考作品



「中庭展示-Court Installation」は、当館の中庭展示スペースにおいて、その空間を活用したインスタレーションを紹介するシリーズ企画です。第15回目となる今回は、美術家・磯崎道佳(1968～)のホウキをモチーフとする作品を紹介します。

自らの作品に雑巾やモップ、ホウキといった掃除用具をしばしば登場させる磯崎は、本来、汚れを取り除くことを目的とするそれらのありようを、様々な物事を吸収して成長していく人の一生と重ね合わせているといいます。

「世界には塵ひとつない」と銘打つ本展では、人の形を彷彿とさせる巨大なホウキが台座の上に設置されます。本展開催にあたり磯崎は、「社会の歪みを検証するひとつの試み」として、「立派な台座に、ばかばかしいほど大きなホウキを彫像のように展示したい」と語っています。その言葉の背景には、公共空間における記念碑的な肖像彫刻などに多く見受けられる、台座という

高みから見下ろす視点に潜んでいる権力者側の力の誇示に対する批判精神があったといえます。そこからは、普遍的な社会問題ともいえる、体制や権力者によって虐げられるマイノリティ(少数派)への真摯なまなざしと同時に、磯崎のアーティストとしての問題意識やその出自を読みとることができます。本インスタレーションは、風にたなびく枝やビニール袋を中庭の屋上に設置し、ホウキと結びつけることで、「ダンス=掃除」をおこなわせるというユニークなプランが下敷きになっています。予期せぬ風に踊らされる巨大なホウキの姿は、高みにありながらも明確な意志を持たずに右往左往する権力者の姿、あるいは、マイノリティが支配者になり変わり権力の座についたのちにおこなう喜びの舞といった見方が可能であり、見る者に多様な解釈や想像の余地を残します。この機会に、現代社会のあり方に対する深い思索とユーモアに満ちた磯崎の作品にふれてみてください。

### 担当学芸員による展示解説会「スライドトーク」

本展および同時開催の企画展「紙とアート」の展示内容について担当学芸員がスライドを用いて解説します。

日時：2020年10月11日(日)

① 10:00-10:40 ② 14:00-14:40

対象：一般25名 ※先着順。定員になり次第締め切り

参加料：無料

※直接会場へお集まりください。

※展示室へのご入場については当日有効の観覧券が必要です。



JR TOWER ARTBOX 受賞作家展「孤独した光彩たち」の展示会場にてパフォーマンスをおこなう磯崎道佳(2018年)

■感染症拡散防止のため、開館時間や入場時の受付方法等が変更になる場合があります。ご来館前に最新情報をご確認ください。

■ご来場の際にはマスクの着用、体調の優れない場合のご来館の回避など、お客様ご自身におかれましても、感染予防のご協力をお願いします。



### 磯崎道佳 ISOZAKI Michiyoshi

1968年茨城県水戸市生まれ。北海道ニセコ町在住。1996年多摩美術大学大学院美術研究科修了。多様な表現形態により、見るものの好奇心を刺激し、新たな視点への気づきを促す作品を制作。面識のない者同士による手紙の交換を目的とした「パラシュートとマキオ」(2002年～)。雑巾で等身大の動物を制作する「ぞうきんぞうプロジェクト」(2004年～)、参加者と巨大バルーンを制作する「ドーム / DOME プロジェクト」(2005年～)など、共同制作に基づいたアート・プロジェクトも展開している。

### 同時開催

企画展「紙とアート」：吉田傑のダンボールといきもの(企画展示室/第1展示室) | 企画展「八王子千人同心と蝦夷地」(企画展示室/第2展示室及び第3展示室)

アクセス ●バス 苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前」のりば②から「21番」、のりば③から「13番」に乗り、出光カルチャーパークで下車(所要時間約5分、料金210円)※下車後、徒歩約5分 ●自家用車 国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク(旧称：市民文化公園)内に駐車場(料金無料、約50台駐車可)があります。



### 苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7

Tel : 0144-35-2550 / Fax : 0144-34-0408

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan

www.facebook.com/tomakomai.museum

twitter.com/tomakomai\_amyu

[愛称：あみゅー]